

第1回 「電池の現在・過去・未来」

日時	2026年7月11日（土） 15時00分～16時30分
講師	駒場 慎一 教授 東京理科大学 理学部第一部 応用化学科
講義概要	<p>200年前のボルタの電池から、理科大で学んだ屋井先蔵（やいさきぞう）が開発したマンガン乾電池、さらに鉛電池やニッケル水素電池など電池の歴史について学びます。1991年に実用化されたリチウムイオン電池は、スマホや電気自動車、大型の蓄電設備にも実用化され、私達の暮らしになくてはならない存在です。電気を貯めて、使いたいときにいつでも電気を取り出せる電池の未来の姿について、最近実用化されたナトリウムイオン電池の最新技術にも触れながら、易しく解説します。</p>
参考図書	